

作詞: [かかしP](#)
作曲: [かかしP](#)
編曲: [なし](#)
唄: [初音ミク](#)

曲紹介

- 前作から約一年ぶりのリリース作品。
- 今回は確かにヤンデレではないが、哀しい感じなのはそのまま。
- 失恋のように読めるが、作者はわざと二人称を避けているため、他の意味にも取れる（死別、等）

歌詞

([PIAPRO](#)より転載)

さよならした昨日
溜め息つく夜明け前
冷えた薬指が
触れた先はくちびる

頭の中 声が響く
身体中に思い出す
てのひらの温もりが
わたしを眠らせない

ひとつふたつ 数える度に
しあわせが逃げてく
珈琲を飲む度に私は
ためいきコーポレーション

目を閉じたら思い出してしまう
眠れない夜はもう明けるのに
残り香にさいなまれてる
あと何回思い出せばいい？

ひとりきりの部屋が
溜め息で満たされていくのがわかるよ
空っぽのわたしはそれを孕んで
在庫だけを抱えてる

幾らためいきを搾り出しても
消えない面影 離れない
嗚咽も涙も通り過ぎた後の
抜け殻がつく溜め息

さよならした昨日
遠い日の幻のよう
冷えた薬指に
鈍く光る銀色

ひとつふたつ数えていたら
夜はもう明けてた
溜め息を溶かすように
照らし出す太陽

幾つ夜を越えたら
溜め息は笑顔に変わるかな
それまでは業績不振の
ためいきコーポレーション

コメント

名前:

コメント: